

「新関西国際空港CSR報告書 2013」を発行

新関西国際空港(株)は、「新関西国際空港 CSR 報告書 2013」を9月2日(月)に発行しました。また、あわせて同報告書の詳細版を CSR ウェブサイト(<http://www.nkiac.co.jp/csr/>)にて公開します。

新関西国際空港(株)として初めて発行する「新関西国際空港 CSR 報告書 2013」は、CSR(企業の社会的責任)活動をより多くの方々にお伝えするため、冊子版とウェブサイトで詳細な情報を紹介しています。

「新関西国際空港 CSR 報告書 2013」の主な特長
新関西国際空港株式会社の重要テーマを報告

- 関西国際空港(KIX)と大阪国際空港(ITM)の経営統合、経営戦略と中期経営計画、グループ経営理念とグループ社員行動指針について特集しています。
- KIX-ITMでの取組みを紹介
「空を変える。日本が変わる。」のスローガンを体現した両空港での CSR 活動を集めた特集ページで紹介しています。
- ウェブサイトを利用した分かりやすくより詳細な情報提供
冊子版をより見やすく全体をスリムに変更したため、冊子版には掲載しきれなかった内容については、ウェブサイトにて活動内容をより詳しく、そして分かりやすく紹介できるよう工夫しました。

関西国際空港では 2002 年度から環境報告書「エコ愛ランド推進レポート」を発行してまいりましたが、2008 年度からは企業の社会的責任について記載した CSR 報告書を併せて発行してまいりました。なお、本報告書は、環境省および GRI^{※1} のガイドラインと ISO26000^{※2} を参考に、環境活動に加えて経済的、社会的側面の活動を掲載した CSR 報告書で、日本の空港では唯一新関西国際空港(株)が発行しています。

※ GRI (Global Reporting Initiative)

環境面だけでなく社会・経済面を含めた報告書の世界的なガイドラインを作成している国際団体。

※ ISO26000

国際標準化機構(ISO)により発行された、社会的責任に関する手引。



 Smartland